

「沖縄 21 世紀ビジョン」骨子案についての私見等

2009 年 6 月 29 日 沖縄県振興審議会 総合部会専門委員会

主題：

< 将来像 (4) > 「世界に開かれた交流と共生の島」

県「ビジョン骨子案」

【実現に向けた課題】

- ・ アジア・太平洋地域との交流による沖縄の発展
- ・ 世界規模の課題解決に向けた沖縄の役割
- ・ 2030 年の在沖米軍基地の状況

【取り組みの基本方向】

- ・ 沖縄の優位性を発揮できる分野への積極的な参入や地理的特性を活用し、科学技術の振興と新産業の創出等を図る。
- ・ アジア・太平洋地域との交流ネットワークを構築し、世界規模の課題解決に向けた国際貢献・協力拠点等の形成を図る。
- ・ 将来的には基地のない沖縄を目指す。2030 年時点では、現在合意されている基地が返還されていることを想定。

私見：

主題検討にあたっての意図（「基本方向」+「新機軸」の誘導）

基本方向(案)

「アジア・太平洋諸国/地域の環境・文化・平和等に寄与する国際貢献・協力拠点の形成」

「東アジア(中国・台湾・ASEAN・その他)等とのネットワーク構築によるビジネス・新産業創出等、新たな沖縄振興を先導する交流拠点の形成」

新機軸(案)

アジア・太平洋の交流拠点としての発展可能性、大規模基地跡地の有効利用、国境離島を含む海域・島嶼地域の重要性など、沖縄固有の条件もしくは重要課題を念頭に、次代の沖縄振興に資する「新機軸」を提起する。

日本の国益を支え続けている重要地域として、国内他地域とは明確に区分された役割や機能を果たし、アジア・太平洋地域との交流等を通じた 沖縄独自の発展 を可能とする政策・制度の導入、実施条件の確立をめざす。

躍動めざましいアジア・太平洋の環境変化(交流拡大、競合と協調、国際的枠組みの構築等)に対する我が国の対応として、「東アジア経済圏(共同体)」の形成等を見据えた国家戦略への「沖縄」の位置づけと施策・事業等の実施を求めていく。

沖縄の地域特性と拠点的重要性等を前提に、国際交流・国際協力・国際貢献を基本方向とする施策導入の意義・必要性を明らかにし、新たな国際公共財の創出等、アジア・太平洋の平和と発展に資する新規プロジェクトを新時代の沖縄振興策として提起・促進する。

私見 :

< 将来像 (4) > の具現化に関わる「コンセプト」および「キーワード」(案)

【コンセプト1】

< 交流型経済 > 沖縄 アジア諸国/地域

キーワード: ネットワーク化

・日本本土に先行する中国・台湾・ASEAN+ との多角的なネットワーク構築

【コンセプト2】

< 海洋・環境 > 沖縄 大洋州島嶼国/地域

キーワード: 国益と国際貢献

・沖縄県 × JICA など国・国際機関等との共同事業化

・海洋戦略 (ex. EEZ, 海洋資源, シーレーン...etc.) 海洋基本法/計画

・地球環境問題 (海洋環境の保全・再生等を通じた温暖化対策...etc.)

【コンセプト3】

< 外交都市 > 沖縄 in 東アジア共同体, 沖縄 for アジア・太平洋の新しい枠組み

キーワード: 沖縄イニシアティブ (仮称) declaration, agreement (ex. 「沖縄宣言」)

・沖縄の優位性 (立地, 歴史, 安全安心等) の外交資源としての活用 + 拠点化

多国籍間の枠組みづくり, 相互乗り入れ, アジア・太平洋の新たな連帯...etc.

同心円 + 重層性

私見 :

< 将来像 (4) > として想定し得る沖縄の新たな役割と機能 (案)

「先行モデル地区」としての役割・機能

投資, 貿易, 観光, 研修, 労働, 医療など、多分野で進展するボーダーレス化に先行的・戦略的に
対応する分権型特別地域 (国際交流等国内先行モデル地区)

「国際公共財」としての役割・機能

アジア・太平洋地域の共生・平和・発展に貢献し、我が国平和外交の補完等を通じ国益に寄与する
国際協力の拠点

「新たな外交都市」としての役割・機能

2000年サミット等の実績や沖縄独自の地域間交流の資源・ポテンシャルを活かし、東アジア共同体の
形成や多国籍協力の枠組みづくり等に寄与する外交・国際会議の拠点

私見 :

沖縄の地域特性等を活かした国際貢献のあり方(案)

テーマ/領域(案)

「環境(亜熱帯・島嶼環境)」、「海洋・離島」、「健康・医療」、「防災・防疫」、「人間の安全保障・平和構築」...etc.

地域特性や沖縄固有の資源を活かした国際貢献の展開イメージ(例)

「亜熱帯島嶼県・沖縄」としての国際貢献

自然再生/温暖化対策を通じた地球環境への貢献:

サンゴ礁, マングローブ, 藻場等の再生に関する途上国への技術協力(研究リソース・実績の集約+活用)

技術協力の拠点形成(JICAとの連携等による研究・研修拠点形成, 無償資金協力における機材協力等)

関係各国・地域との協定締結~国際機関設立(「(仮称)太平洋マングローブ・サンゴ礁等再生協力機構」)

「海洋県・沖縄」としての国際貢献

ミクロネシアなど大洋州島嶼国振興への国際協力:

離島振興, 環境保全, 海洋問題など沖縄と共通する社会開発分野等での島嶼国/地域支援プランの検討

重点支援分野の抽出とJICA等ODA実施機関との共同事業化(「沖縄-大洋州島嶼国協力プログラム」)

沖縄を拠点とする研修事業, 人材育成, 国際会議等の実施と常設機関化(国・国際機関による支援等)

関係各国・地域との連携協定の締結~新たな共同体の形成(「(仮称)太平洋島嶼地域国際協力機構」)

参考: 有識者重要コメント(沖縄の独自性への着目)

伊藤元重・沖縄振興審議会会長

沖縄の将来的な展望や可能性について:

- ・ 沖縄振興の1つ目の鍵は「地域の特性にあった産業」のあり方。2つ目は「アジアの国々とのネットワーク」をどうつくるか。3つ目は「基地の跡地利用」で、沖縄が持つ経済発展の重要な要素となる。失業率の問題はあるが「人材をどう前向きに考え、活用していけるか」が4つ目の鍵。
- ・ 日本の観光産業や世界との交流を考えると、沖縄は一つの「モデルケース」になる。若い人材によるアジア地域との相互のワーキングホリデーやアジアの優秀な医者を集めた最先端の「医療特区」の設置など可能性は多い。

沖縄振興特別措置法や沖縄振興計画後の新たな法的措置や政府支援に関して:

- ・ 現段階で案はない。ただ、地方分権の方向に向かっており、今後は「各地域が持つ独自性をいかに生かすか」が重要になる。そこで国が支援や制度設計をしていくのかどうかには濃淡がある。審議会で議論を深めたい。

(2009年6月1日琉球新報)

付言 : ビジョン実現への要諦として思うこと

「全国一律」のくびきから「沖縄」を外す。

今般の情勢に鑑み。

社会経済の閉塞感,さらに進展するボーダーレス化の中の 地域の自立 と 国益 ...etc.

分権改革の必然に鑑み。

道州制導入の想定 「琉球州(仮称)」としての在り方をより現実的に想起...etc.

より望ましい/より相応しい 沖縄の姿 に鑑み。

沖縄の歴史とアイデンティティ,より善い未来と人々の幸せ...etc.

日本にとっての意義,アジア諸国/地域等にとっての国際的意義...etc.

付言 : 今般の政策動向に照らして

「低炭素革命」への貢献 (地域資源を活用した戦略的対応等)

- ・ 2009年6月10日、麻生総理が発表した「二酸化炭素削減」「太陽光発電20倍計画」等
二酸化炭素(CO2)等の温室効果ガス削減中期目標:2005年比15%減(1990年比8%減)
- ・ 低緯度に位置する海洋島嶼圏・沖縄の優位性
- ・ 39の有人離島から構成される沖縄全体の発電に太陽光・風力・潮汐力等を活用していくことにより、政府・国際公約に貢献。(適切な措置・見返り)
低炭素革命における沖縄の先導性: 技術研究,実用化~普及による先進モデル地域化等
ex. 離島におけるガソリン車より安価に走る燃料電池・ハイブリッドカー等の普及・定着...etc.
- ・ 海洋環境の保全・管理,珊瑚礁等の保全・再生による国土の保全,さらに島嶼国/地域との国際協力~拠点形成の意義。(キーワードの「低炭素革命」とともに検討・推進)
- ・ 同時に、成長するアジアに最も近い沖縄は、今般の「金融危機からの脱却」という文脈でも重要。
- ・ 分権改革を念頭に、「低炭素革命に貢献し、かつ、アジア・太平洋地域の多角的・多元的な国際交流/国際協力の担い手+拠点形成を目指す」との路線・戦略を明確に打ち出すべき。

付言 : ビジョンの用語に関する一意見

- ・ 沖縄の地域特性とアイデンティティ:
東西約1,000*₀/南北約400*₀に渡る海洋圏,大小160の島々で構成される島嶼圏
より意識的・意図的+戦略的なアピールが重要。(国を含む県内外に対して。沖縄のスケール(感)など。)
- ・ その際、将来像で用いられている<島>では、沖縄本島(特に中南部)だけにフォーカス(限定)しているなど無用な誤解を与えかねないのでは?
- ・ 本来、<島>ではなく<島々>のはず。しかし、<島々>ではいささか締まりに欠ける。
- ・ この際、<島>を<邦>に改めてはどうか?
- ・ <邦>:まさに島々の集合体・共同体。「海邦」。海のアジアや大洋州島嶼国との連帯も視座に入れて。
- ・ <邦>:結果的に、<道州(制)>の先にある<連邦(制)>を見据えたイメージを発信するコンセプトにもなる。
- ・ 変換例:「世界に開かれた交流と共生の島」「世界に開かれた交流と共生の邦」